

● 令和二年^{れいわ ねんど}度 ひこね^こ子ども文化芸術奨励事業^{ぶんかげいじゅつしやうれいじぎやう}

夏^{なつ}休^{やす}み文芸^{ぶんげい}テキスト 【俳句^{はいく}部門^{ぶもん}】

うち まな
お家で学ぼう！

じぶん ちから つく
自分の力で作ってみよう！



みじか

はっけん

身近なところの発見から

はいく う

俳句は生まれます。

いえ なか そと やくらやう
家の中にも外にも材料はいっぱい！

しゅ さい ひこねし ひこねしきやういっくいんかい
主 催 彦根市・彦根市教育委員会

きやうりやく ひこねぶんげいきやうかい
協 力 彦根文芸協会

はいく きほん やくそく おも だ

1 俳句の基本(約束ごと)を思い出してみよう。

① 俳句の基本は「五七五」の十七音です。

□□□□□ □□□□□□□□ □□□□□□

② ・その中に季語を一つ入れます。
ひと はいく きご ふた いじようつか
・一つの俳句に季語は二つ以上使いません。

③ 気をつけるところ

・チュールリップの ようにつまんで読む小さい
「ッ」「っ」は一音として数えます。

チュールリップの チュ や きや きゆ きよ の

ように、小さい「や」「ゆ」「よ」を表す時は、
うえ もじ ひと いちおん かぞ
上の文字と一つにして一音に数えます。

一音	一音	一音	一音	一音
チュ	ー	リ	ッ	プ
			五音	

・文字の数でかぞえるのではなく 発音の「音」で
いちおん におん かぞ はいく かたち じゅうななおん
一音二音と数えて 俳句の形の十七音。

または 文字にします。

(ひらかな カタカナも同じです。)

2 俳句は、自然の様子などを詠み(表わし)ます。

① 俳句では、作品をつくるための材料を探しに出かけることを「吟行」といいます。

みなさんもどこかへ行く時には、手帖とペンを持っていくといいですね。

② 特別な場所でもなくてもよいのです。

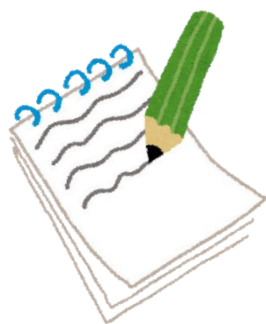
・どこへ行くか
・何を見つけるか

・それはどんな様子だったか

(形はどうか? 色はどうか? においは? 声や音は?)

③ 景色などを見て、そこから感じたことを、五七五の文字と季語を使って表します。

・自分の目・耳・手足などで感じとれるので、見ないで想像していたことよりも、伝わる力は強いのです。



はいく ざいりょう

3 俳句の材料はどこにもあります。

① 家の中で みつけてみよう。

たと

だいどころ

かあ

にわ くさ

(例えば…) ・台所で料理している お母さん、 ・庭の草むしり、

ひるね

とう

とも

あそ き とき

・昼寝する お父さん、 ・友だちが遊びに来た時のこと、

こいぬ

あそ

あに

おとうと あね いもうと

・子犬と遊ぶ きょうだい (兄、弟、姉、妹) など。

そと

② 外に出て みつけてみよう。

たと

ちか

こうえん

はたけ

みち

こたち

(例えば…) ・近くの公園、草むら、畑、道ばた、木立 など。

はいく きこ しょうかい

なつ きこ

4 俳句の季語を紹介します (夏の季語です)。

① 食べ物 た もの	② 生活 せいかつ	③ 気候 きこう	④ 生き物 い もの
・アイスクリーム ・かき氷(こおり) ・むぎちや ・ラムネ ・サイダー ・ところてん ・冷(ひや)やっこ ・すし ・うなぎ ・メロン ・バナナ ・きゅうり ・トマト など	・夏休み(なつやすみ) ・冷房(れいぼう) ・せんぷうき ・うちわ、せんす ・ゆかた、じんべい ・白シャツ ・サングラス ・プール ・泳ぐ(およぐ) ・ひるね ・風鈴(ふうりん) ・夜店(よみせ) ・花火(はなび) など	・えんてん ・西日(にしび) ・タヤケ ・タダチ ・かみなり ・夏の雲 (なつのくも) ・入道雲 (にゅうどうぐも) ・夏の月 (なつのつき) ・夏の星 (なつのほし) など	・金魚(きんぎょ) ・せみ「ニイニゼミ、ミンミンゼミ、アブラゼミ」 ・うつせみ 「せみのぬけがらのこと」 ・蚊(か)、蠅(はえ) ・かなぶん、黄金虫 (こがねむし) ・糸とんぼ ・ひまわり ・くちなしの花 ・なんてんの花 ・みかんの花 など

○ 他にもたくさん季語があるので、調べて俳句を作ってみよう！

5 お友だちの作品を紹介します。

(秋の季語)

- ① かえりみち まつかにさいた ひがんばな (小学一年生)

【五七五の十七音に じょうずにまとめられました。】

(秋の季語)

- ② おわったな うんどうかいも がんばった (小学二年生)

【運動会の終わるまでのがんばりが よく伝わります。】

(秋の季語)

- ③ 赤とんぼ しらない間に のぞいてる (小学二年生)

【とんぼという生き物にしたしみのかんじられる良い作品です。】

(秋の季語)

- ④ 秋まつり わたがし買った じんじや前 (小学三年生)

【わたがしを買ったうれしさとその景色がよく見えます。】

(夏の季語)

- ⑤ ゆうきだし プールに入る 一番目 (小学三年生)

【「ゆうきだし」と素直な気持ちを表し、「一番目」でもっとよく

わかります】

(秋の季語)

⑥ まん月げつが きれいに 見えるみ ちゅう輪場りんじょう (小学四年生)

【「まん月」と「ちゅう輪場」の言葉のひびきあいが良い】

(夏の季語)

⑦ サイダーが 私わたしののどに はじけだす (小学五年生)

【サイダーの清涼感と「私」の満足感が伝わる良い表現です。】

(秋の季語)

⑧ 母ははの指ゆびに ばんそうこう 栗くりごはん (小学六年生)

【生活の中から俳句の材料をひろうのがうまい。やさしさが
見えます。】

(夏の季語)

⑨ 日傘ひがささす 母ははの影追かげおい 遊あそんでる (中学一年生)

【母と子の微笑ましい光景が目につかびます。】

(春の季語)

⑩ 春はるが来たき 合格通知ごうかくつうちの 一文いちぶんで (中学三年生)

【ずばりと「春が来た」と表現して、合格の喜びが伝わります。】



